

# PV-NetNews

— 総会特集号 —



PV-Net News 総会特別号 2007年発行 ■発行人：藤井石根 ■編集人：都筑 建 ■発行所：NPO 法人 太陽光発電所ネットワーク 〒113-0034 文京区湯島1-9-10-202  
■記事・広告のお問い合わせ E-Mail：info@greenenergy.jp TEL：03-5805-3577 ■※記事および写真等の無断転載は固くお断りいたします。  
■インターネットでも情報をご覧いただけます。www.greenenergy.jp  
※太陽光発電のことを英語でPhotovoltaic power generationといい、略して「PV」と呼ばれています。  
太陽光発電所ネットワークの英文名称PV Owner Network, Japanを省略して、この会の名称を「PV-Net」としています。

## ■ 総会報告

6月30日、明治大学リバティータワーにてPV-Net2007年度通常総会が開催されました。正会員467名（うち表決委任者388名）が出席し（正会員1674名の4分の1の出席数を確保）、事業活動を中心に実施してきた1年間の総括と、今年度の方針を決しました。特に役員改選の年となる今総会では、厳しい財政を乗り切れるための新しい理事会体制が承認されました。



### ■ 当日配布資料

初めに、司会の植村実敏さん（埼玉地域世話人）より、理事会体制の大幅な変更に伴い、理事候補の推薦に時間がかかったため、6号議案（本号に同封）が理事会の承認を得て、当日配布になった旨が説明されました。

### ■ 1号・2号議案：2006年度活動報告、決算報告

活動報告は都筑理事より、決算報告は関沢財政部長よりそれぞれの議案に基づき報告されました。決算報告については、会費の収入減が大きい理由についての質問に対して、集計時の未納分が反映されておらず、又、退会者などもあるとの回答がありました。

### ■ 3号議案 2007年度活動方針案

藤井代表理事より、会の社会貢献、経済基盤の強化など、2007年度の活動方針の重点課題について議案書に基づき説明がありました。

会員拡大策について、会員を拡大した者の年会費を2分の1にする等の動機付けを与えてはどうか、また、会



熱気あふれる会場

員継続にメリットを感じられるような会にし、退会を防

ぎながら会員拡大をはかるべきなどの意見が出ました。これに対し、都筑理事より会員1人が1人を勧誘すれば会員数は2倍になるが行動を起こすのは少数派という現実がある。皆さんの提案を参考に、今後執行部内でも広く知恵を出し合い検討していくとの回答がありました。

活動の中立性と財政基盤確保のための各種広告掲載との二律背反性にどのように対処していくのかとの質問には、都筑理事よりPV-Netと広告主がそれぞれ独立性を保ちながら連携して、互いに利益が得られる方法にコラボレーション方式がある。難しさはあるが、慎重に対応しながら進めたいとの回答がありました。

### ■ 4号議案 2007年度予算案

財政部の関沢理事より議案書に基づき、会費収入については2500名で計算したこと、事業収入では佐賀県の太陽光発電トップランナー推進事業の受託ができなかったため、予算の補正が行われる予定等の説明がされました。

質疑応答の時間には佐賀の事業の収入が無くなることによる心配や、2500名で計算されている会費収入や雑収入への現実的な見通しの懸念について説明を求める声があった他、会費納入期限が5月末に統一されたことへの意見、寄付金を出資金として集めてはどうか、などの提案が出されました。

佐賀事業に関しては、都筑理事より、事業活動に伴

う支出がなくなるため、財政の収支という点ではあまり問題が生じないとの回答がありました。

会費の納入時期統一については、関沢理事より、厳しい財政状況の中、年間の予算を立てる上で年度初めに集中した会費収入が必要である点、事務処理の簡素化を図る必要があった点などが説明され、今年は移行期間であり納得いただいた方から協力をお願いしたい、として会員へ理解を求めました。また、会員にとっては、支払った会費納入年度が分かりやすくなることや、会報などの会員サービスは入会時期に関わらず同様であるなどの説明がされました。

## ■5号議案 定款変更案

野原理事より議案書に基づいて説明が行われました。5号議案に関しては特に質疑はありませんでした。

## ■6号議案 役員選任案

藤井代表理事より、役員任期満了に伴う改選について、議案書に基づいて、重任及び新任を含む15名の理事候補及び2名の監事候補が紹介されました。理事候補については、新しい理事会体制をつくるにあたり、各地域1名の理事を選出していた方法から、地域ブロックごとに決めた人数で理事を推薦したこと、また部会枠を設け、各部会から理事が選出されたことが説明されました。

6号議案が承認された後、新理事の互選により、新理事会の代表理事に藤井石根、副代表理事に松隈一輝および横谷公雄、専務理事に都筑建を選出し、承諾されたとの報告がなされ、会場より拍手で迎えられました。

この後、今までPV-Netを支えてきた茨城の前川理事、千葉の小関理事、東京の高柳理事、中部の野原理事、都甲監事が退任の挨拶をされました。みなさん、地域での活動は今後も続けていかれるとの力強い内容でした（この他、総会には欠席でしたが、副代表の日江井理事、藤田（邦）理事、山下理事、神奈川の野村理事、飯島理事、埼玉の樽谷理事、東京の樋口理事、千葉の藤田（高）理事が退任）。新しくPV-Netを支えていく理事は舞台上で今後の抱負を語りました。



ありがとうございました！  
そして、よろしくお願  
います！

以上、全議案は賛成多数により承認されましたが、限られた時間の中、十分な質疑が尽くされたとは言えず、

来年度の課題になったといえます。この点に関しては出席者の方々より、総会時間の延長、もしくは受けきれなかった質疑内容を用紙提出し、後日HPや会報にて担当理事から回答するという提案があり、来年度の総会へ反映していきたいと考えています。



今年の総会も多くのボランティアのみなさんによって運営されました

## 交流を深める

第2部は従来の講師による講演に代え「地域活動交流会」とし、7地域と相談室の活動報告に耳を傾けました。

地域交流会ができて丸4年が経過する関東地域、ブロックが先にできてこれから県別組織を結成していく九州など発展段階は様々ですが、それぞれ悩みを抱えて活動しています。

そんな時、他の地域の活動からヒントをうる事は多々あるのでは…と考え、今回の第2部を組織部から提案させていただきました。

伊藤さん司会で始まり、「静岡組織拡大のノウハウの経験」「栃木組織問題後の地域再建」「山梨共同発電所づくり」「九州地域交流会づくり」「関西ソーラーマイレージ事業の取り組み」「中部世話人会での理論武装」「神奈川新エネルギーアドバイザー事業の報告」「相談室ヘルプデスク」について報告されました。

時間的な関係から、全地域から報告を受けられなかった事、また各地域への質問時間がとれなかったことがちょっと残念ですが、全国では素晴らしい活動をしている所がたくさんある事がはっきりしたと思います。

他の地域と自分の地域を比べ、足りないところは何か、優れたところは何かなど素直に顧みる事が時に必要ではないか、その一助になったかどうかは皆さんの判断です。

組織部座長 田中東紀男



## ■ 新理事紹介

PV-Net も生みの楽しさと苦しさを乗り越えて5年目に入りました。5年一区切りです。会員が拡大し、地域も全国化しました。新しい器ができ、それにふさわしい体制が求められています。その要が理事です。これまでの実績を引き継ぐ理事とともに、新たに選出された理事への期待も高まっています。新理事の抱負を紹介します。

### 吉永 光伸 理事 [関東地域 担当]

栃木の吉永です。太陽光発電所ネットワーク(PV-Net)には設立時より一会員として参加させていただいています。

昨秋より地域の世話人と事務局を皮切りに、財政部、新理事として深くネットワークに関わるようになりました。諸先輩方が築いてくれたこの会を引き継ぎ、少しでも前進させて次の人たちに委ねるのが今の私の役割だと思います。



### 坂本 徳雄 理事 [関東地域 担当]

我が家は、パネル 58 枚(多結晶)の太陽光発電所です。JR 武蔵野線(南越谷駅、富士中そば)からよく見えますよ。PV-Net 発足の頃からお世話になっています。

現在、中学校にいますので、総合的な学習の時間や理科の授業に取り入れています。全国の未来に生きる子どもたちに太陽光発電の素晴らしさを通して、生き方や在り方で伝えられたらと願っています。



### 川原山 浩一 理事 [関東地域 担当]

現在日野市在住で、東京の世話人と相談員をしています。出身は鹿児島で枕崎の近くです。東京へ出てきて43年目、昨年9月に定年になりました。現在会社の外注をしながら、なんとか生活しています。

PVは家を新築時に約2kW設置して、もうすぐ7年目です。当時は安く建てることだけで、効率の事は考えてもいませんでした。今ほどの知識があればと悔やんでいます。この経験を少しでもみんなの役に立てられればと思っています。



### 武田 善明 理事 [中部地域 担当]

中部世話人会が終わると必ず二次会になる。その日の二次会テーマは「環境に優しい！って言葉、おかしいと思わない？」だった。地球を人間が養っているわけではない。地球に養われているのは人間である。であれば、われらの向う道は開発でも成長でもない。《替天行道》(水滸伝より)の第一歩は、PV 設置者こそが《手間隙》と《もったいない》で、燃え盛る夏を消費電力量減に汗を流すしかない。居酒屋論議は、二酸化炭素を撒き散らし果てしない。



### 田中 東紀男 理事 [組織部 担当]

出身は静岡地域交流会で4月から世話人代表代行も兼ねています。組織部座長を2006年度より引き受けて、全国組織への課題と強大な組織確立へ向けての組織拡大について、夢を膨らませて取り組んできた積もりでしたが実態は思うに任せない・・・というところでしょうか。

各地域役員の皆さんには組織部として今まで以上に様々なお願いをする事になると思いますが、よろしく願いいたします。



### 鈴木 昭男 理事 [普及広報部 担当]

理事に部会理事という枠ができて、たまたま普及広報部の座長という実はこれもその器では無いと自認している私ごとが理事に名を連ねることになりました。個人的には半世紀以上の太陽熱温水器愛用者、都心から30分の距離に住みながらいまだに風呂は薪と、太陽エネルギー礼賛派ではあります。

唯一の取り柄と言える『パソコン音痴』を有効に活用し、全国の会員を結び付けて存在感のある組織にするべく、微力を捧げたいと思います。



### 横谷 公雄 理事 [関東地域 担当]

信州信濃の山奥に生まれてか、どうやら“一茶”的根性があるらしく、やせ蛙に味方したくなる。「いじめ大嫌い」曲がったことはキセルのがん首でも嫌い「金儲けに疎い」。なろうと思わなかったが、生徒がかわいくなって教師を36年。教え子は私の宝物。

「美しい国日本」もいいが、一国にこだわる時代ではない、視野を広げて、病める地球を救うために PV-Net から「美しい地球」構想を発信しよう。



## ■ 普及広報部からのお知らせ

### ☀ 『我が家の省エネ生活』原稿大募集

太陽光発電設備を設置された皆さんは、それだけですでにCO2排出削減に貢献していらっしゃるわけですが、地球環境に対する意識をもって行動する先駆者として、その他にもいろいろと省エネルギーの工夫をされて、生活に生かしておられると拝察致します。そこで、皆さんの実践なさっているちょっとした省エネルギーの工夫、大きな努力、伝統の知恵、はたまた自慢話などを、大募集いたします。どうぞお気軽にお寄せ下さい。お待ちしております！

- (募集概要)
- ・400字詰め原稿用紙2枚程度、写真なども2～3点まで添付して下さい。
  - ・郵便かメールで、PV-Net事務局気付 普及広報部宛てに、送付ください(原稿はお返ししません)
  - ・会報誌面の他、ホームページ等で取組を紹介させていただきます。
  - ・『PV-Net News』等に採用された方に、記念の薄謝(『PV-Net News』2部)を差し上げます。 以上

※この活動は、平成19年度地球環境基金による助成事業「太陽光発電を通じた省エネルギー型ライフスタイル普及啓発事業」の一環として行っています。



## ■ PV-Green 事業部からのお知らせ

2007年5月から2007年8月までのPVグリーン電力証書販売状況は、右表の通りです。環境イベントでの活用が増え、また、昨年に引き続き、太陽光のグリーン電力を今年も活用するリピーターが多いのもうれしいですね。

とはいえ、販売状況はまだまだ十分ではありません。エネルギー

	購入者	地域指定	活用先	kWhpv/g
1	関西リサイクルシステムズ株式会社	なし	事業所2007年度分	50,000
2	香川県	香川	環境学習プログラム集「活動事例 地球温暖化防止」パネル展	200
3	岡田純税理士事務所及び自宅	なし	2007年度分	3,000
4	エコライフかがわ推進会議	香川	かがわ環境シンポジウム 2007.6.14	100
5	㈱日本工業新聞社	千葉	第2回新エネルギー世界展示会	1,000
6	香川県	香川	KAGAWA環境シネフォーラム	200
7	LIVE EARTH JAPAN	千葉	LIVE EARTH JAPAN	1,000
8	積水化学工業㈱	首都圏	自然に学ぶものづくり ジュニアフォーラム2007	4,500
9	環境デーなごや実行委員会	愛知	環境デーなごや	1,000
10	エコメッセ2007inちば実行委員会	千葉	エコメッセ2007inちば	1,000
11	しずおか環境・森林フェア実行委員会	静岡	第5回しずおか環境・森林フェア	2,000
12	特定非営利活動法人 エコメッセ	東京	エコメッセ 2007 in 吉祥寺	100
13	小平市ごみ減量推進実行委員会	東京	小平市リサイクルフェスティバル	100

の地産地消による太陽光のグリーン電力普及の活動に、会員各位の協力を、お願いします。PVグリーン電力証書販売に関する資料やチラシを、PV-Green 事業部からお送りいたしますのでお気軽にご連絡ください。

## ■ 事務局からのお知らせ

☀ ご寄付、どうもありがとうございました！ ～ご寄付にご協力下さった皆さま(敬称略・順不同)～

〈活動基盤へのご支援〉 志鎌正明 渡辺孝 味元佳恵 岡本博之 番場祥充 佐藤俊夫 芦澤泰徳・公子 吉永光伸  
 〈PVresQ 活動へのご支援〉 國井範彰 石渡饒一

以上の方々からご寄付を頂きました。活動へのご理解とご支援に厚く感謝申し上げます。

## ☀ 環境省 ソーラー・マイレージクラブ事業を受託しました！

昨年度に引き続き、今年度も「平成19年度環境省ソーラー・マイレージクラブ事業(太陽光発電システム等の普及促進情報整備事業)」をPV-Netが受託しました。また、同クラブ事業(地域協議会による普及啓発事業)には、PV-Netの地域交流会が複数採択されました。事業を受託した交流会からは地域会員の皆さんに様々なご協力をお願いすることになりますが、どうぞ皆さんで事業を盛りあげて頂きますよう、よろしく願いいたします。

### 特定非営利活動法人 太陽光発電所ネットワーク (PV-Net)

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-9-10 湯島ビル202

電話:03-5805-3577 FAX:03-5805-3588 Eメール:info@greenenergy.jp URL:http://www.greenenergy.jp